

2021年度 法科大学院

第5期入学試験問題

2時限

民法

(論文式)

試験時間 50分

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子の1ページから問題が掲載されています。
3. 試験時間中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は手を挙げて監督に知らせてください。
4. 解答用紙には解答欄以外に記入欄がありますので、監督の指示に従ってそれぞれ正しく記入してください。
5. 解答は、必ず解答用紙の解答欄に記入してください。解答用紙の解答欄以外に記入された解答はすべて無効とします。解答用紙の裏面を使用する場合は「裏面に続く」と記載してください。
6. 解答用紙は各1枚しか配布しません。複数枚請求されてもお渡ししません。
7. 貸与した六法以外の参照は一切できません。
8. 試験問題の内容等について質問することはできません。
9. 問題冊子の余白等は適宜使用してかまいませんが、解答用紙の解答欄以外に記入された解答は無効とします。
10. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

[民法]

Xは、Aとの間で、A所有の甲土地を、資材置き場にするため、期間 2 年間、月額賃料 10 万円で賃借する旨の契約を締結した。

ところが、Xが甲土地を使用しようとしたところ、甲土地の一部にY所有の乙自動車放置され、Xの甲土地の使用を妨げている。Xは、Aに対して、乙自動車を移動するように依頼したが、Aは何ら措置を講じようとしな。そこで、Xは、自らYに乙自動車の移動を求めようと考えている。

この場合において、Xは、Yに対して、乙自動車の移動を請求することができるかを検討しなさい。なお、問題の検討にあたって、場合分けが必要な場合には、場合分けをして答えなさい。

(解答は全て解答用紙に記入すること)